

リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・資料の蓄積と学びの共有

実験結果の考察をICTでまとめる生徒もいれば、紙にまとめる生徒もいる。自分の最適な方法で、記録を残す。

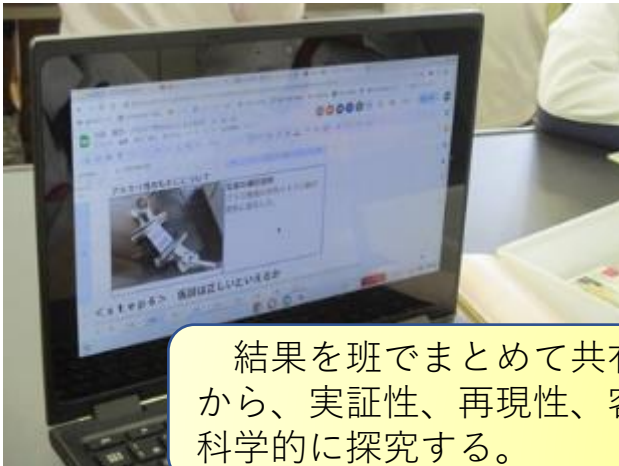


【個の学びの時間】
自分の演奏を動画で撮影し、何度も確認をする。



結果を班でまとめて共有をする。そこから、実証性、再現性、客観性をもって科学的に探究する。

【協働的な学びの時間】
考えを共有しながら新たな考えを構築する。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容①】 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実 ・資料の蓄積と学びの共有



【複線型（自由進度型）授業での学び】
基礎課題と探究課題を設定し、生徒自ら選択して課題のまとめを行う。一人学び・協働学びを選択する。課題解決に向け、サポートを必要とする生徒は、自らの意志で教師に支援を求めることができる。



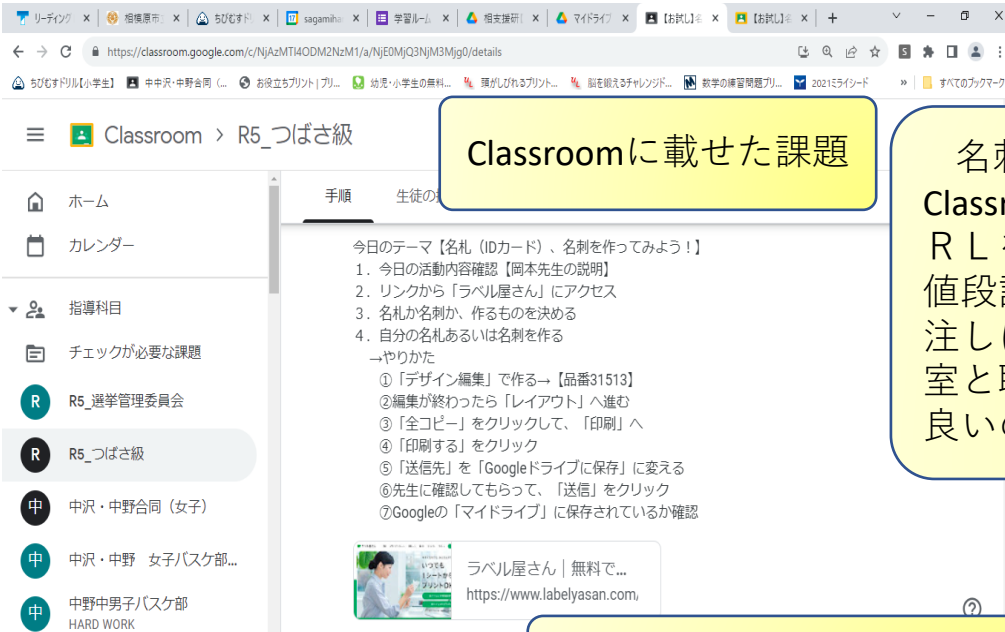
【他者参照シート】

スプレッドシートで課題のまとめを共有。自分のタイミングで仲間の意見に触れることができる。教師はコメントをリアルタイムに返す。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容①】「特別支援学級でのキャリア教育の実践」 身に付けさせたい力 = コミュニケーション力 + 情報活用能力



Classroomに載せた課題

名刺作成班と販売班に分かれて活動を行った。
Classroomに課題として名刺作りが出来るサイトのURLを貼り付け、作成班が試作品を作成。販売班は値段設定やポスター作りをした。その後職員室に受注しに行き、spreadsheetとGoogle chatを活用して教室と職員室で連絡を取って、どのようなデザインが良いのかを確認した。

生徒達がSlideで作ったポスター



『自立活動』では、『働く』現場の『営業部』と『開発部』のイメージで、ICTを使いこなしながらキャリア教育の実践を行った。

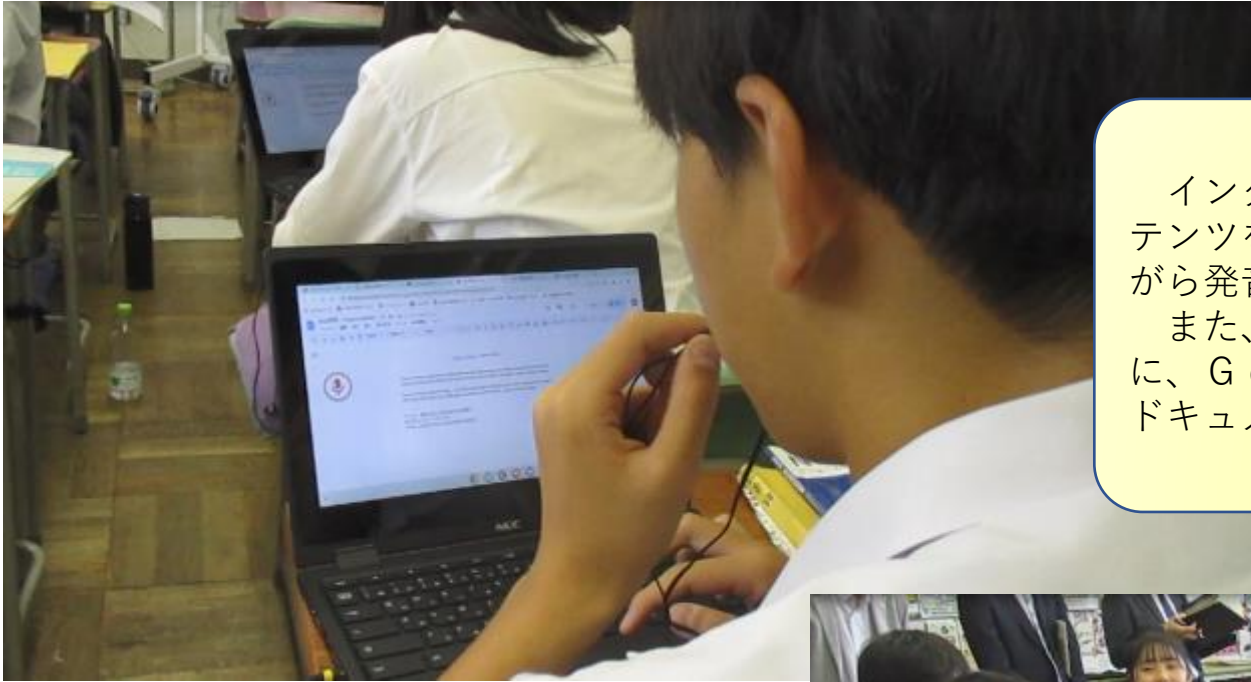


職員室で受注している様子

リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容②】「インターネット上の動画教材の活用」・A I 英会話を活用しての発音練習



インターネット上にある、無料コンテンツを活用し、A I と英会話をしながら発音の練習を行う。

また、発音の正確さを確かめるために、G o o g l e の音声機能を使い、ドキュメントに音声認識で入力する。

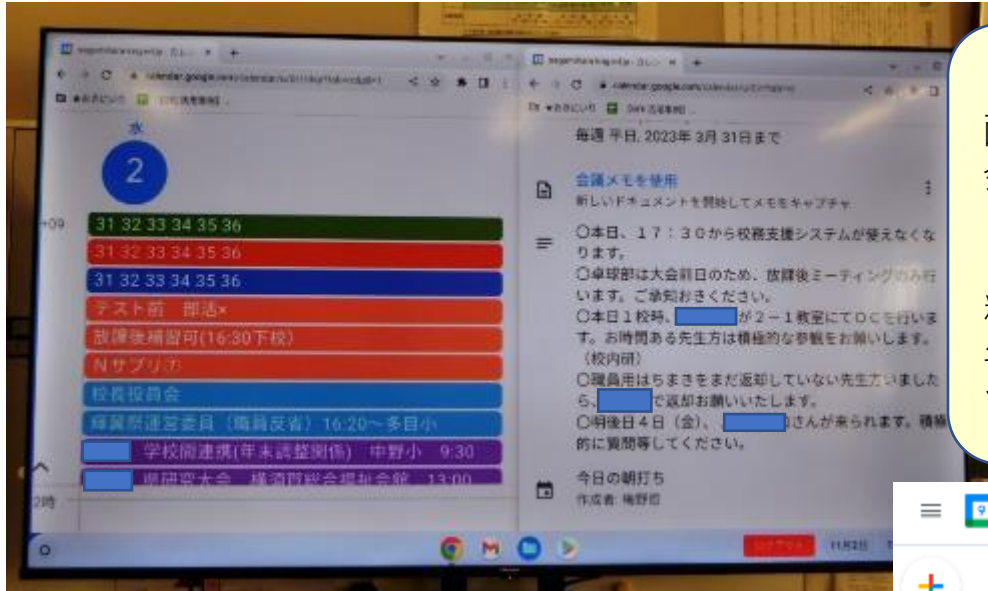
その後、近くの席の友だちと会話をする
ことで、コミュニケーション力を着実に身に付ける。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容③】「職員及び生徒の情報共有」・見通しをもった主体的な活動の促進



職員室のテレビに、その日の予定を表示。画面左側の色つきの部分は時間割や出張、会議の予定などが映される。

右側はその日の詳細な打合せ事項を表示し、さらに必要な情報はリンクを貼って資料閲覧ができたたり、下の画像のように、学年ごとのカレンダーに貼り付けられたりしている。

職員カレンダーに入力された事柄から、各学年に関わるものや臨時の委員会・部活動の集まり等を入力し、生徒は登校後にカレンダーを開いて一日の見通しをもつ。生徒の主体的な取組（見通し、情報収集）を促すことによって担任が事務連絡をする必要がなくなり、生徒との関わりに時間を割くことができるようになっている。

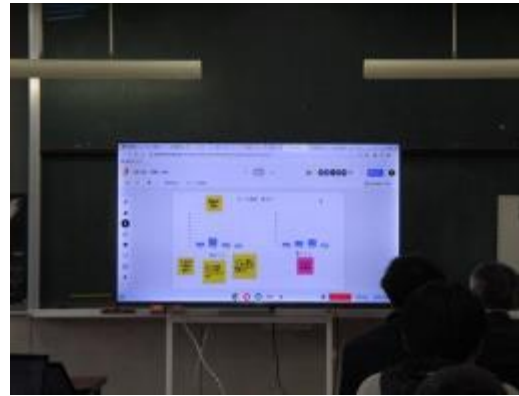


リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容④】「校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修」

・「学びのスタンダード」をベースとした授業改善と学びを深めるために効果的なICTの活用



中野中学校では、校内研究を通して、ICTの活用を推進してきた。ただし、ICTを活用することを目的とするのではなく、ICTを活用することで、各教科等の資質・能力を着実に身に付けることを目的として授業改善を行っている。

データ集計や結果分析の場面でも、ICTの効果は大きい。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容⑤】「その他（実践内容を地域内外に普及するための具体的な取組等）」
・県外からの視察と情報交流

7月4日に茨城県那珂市、10月20日に北海道三笠市の方が視察に来られた。

中野中学校の授業を3時間参観後、双方の市の取組や学校の様子、進め方など、情報を交流した。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

相模原市立中野中学校（神奈川県）

【取組内容⑤】「その他（実践内容を地域内外に普及するための具体的な取組等）」
・公開授業研究会

1月29日に公開授業研究会を行った。
相模原市の教職員に加え、北は北海道、南は沖縄まで100名以上の多くの方に参観していただいた。

当日は、7つの授業を公開した。授業公開後、グループに分かれての協議と、聖心女子大学の益川教授による講演を行った。

多くの参加者と情報共有を行い、有意義な研究会となった。